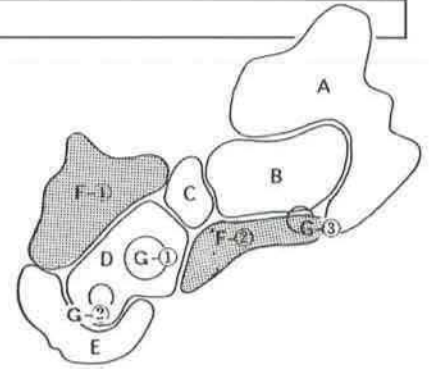


6) Fゾーン

特性



○田園・住宅・歴史的要素が調和したのどかな住宅地景観の中に
小規模ながらも商業・工業機能を持つゾーン

Fゾーンでは、集落地の中に密蔵院や古墳をはじめとする歴史的要素を有し、田園と調和するのどかな風景を見ることができます。また一方では、土地区画整理事業などが進み、整然と建ち並ぶ住宅や商店街、大小の工場が点在する複合的な機能をもつゾーンでもあります。

F-①ゾーン；景観整備の方向性

ゾーン北部では田園と住宅とが混在したのどかな風景を保全しながら、緑を増やし、住宅と田園が調和する景観を形成します。一方、南部の土地区画整理事業によって形成された住宅地においても緑を増やし、ゆとりとうるおいのある住宅地を創造します。

また、公園や河川を効果的に活用することにより、住民が憩い楽しめる空間を提供することが必要です。

○田園と住宅が調和したのどかな景観を形成する。

このゾーンの北部では田園と住宅とが混在したのどかな風景を醸し出している。その風景を保全しながら、緑を増やしていくことにより、住宅と田園が調和したのどかな景観を形成していく。



牛山町

◀集落地景観の一要素として田園を活用する。

○緑と水辺を生かす。

公園、公共施設、河川を効果的に活用することにより、緑あふれるまちをつくれます。

緑と水辺を生かしたゆとりある歩行者空間の整備により、ふれあいの場を形成する。



ふれあい緑道（東野町）

○ゆとりと落ちつきのある住宅地をつくる。

土地区画整理事業によって形成された整然と建ち並ぶ住宅、および今後土地区画整理事業が行われる住宅地では、建物まわりなどで緑を増やすことにより、緑があふれ、ゆとりとうるおいのある住宅地を創造します。

緑道沿いの住宅では、緑化を推進し、緑あふれる住宅地を形成する。



東野町

○歴史の趣が生きる風景を演出する。

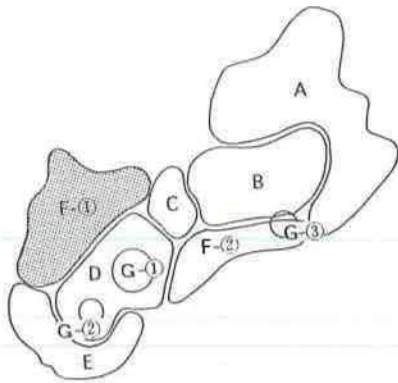
文化性・歴史性をもつ寺院・神社において、その形態を保全し、重ねられてきた歴史のもつ趣を今に伝えます。

伊多波刀神社では、緑あふれる参道の保全や伝統行事の継承によって、歴史的趣を残す。



伊多波刀神社

F-①ゾーン景観整備計画図



●伊多波刀神社の緑あふれる参道の保全

●駅へのアクセスの検討

●ケローナ通りを生かした名鉄春日井駅への動線の確保

●親水性のある空間の創出、
緑道沿いにおける位置する建築物の外壁の美化

名鉄小牧線

名鉄間内駅

名鉄牛山駅

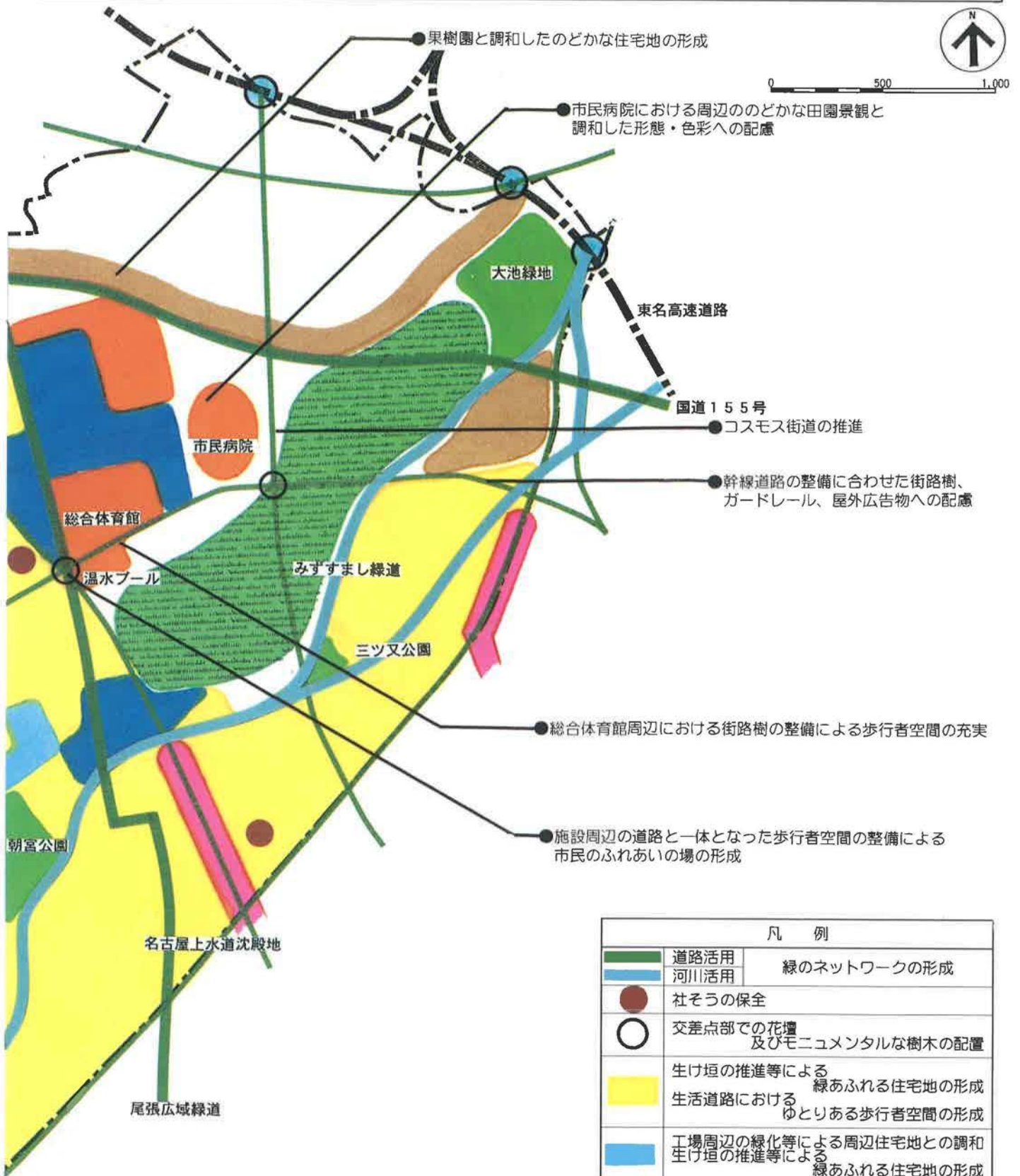
名鉄春日井駅

牛山公園

伊多波刀神社

ケローナ通り

ふれあい緑道



凡 例	
	道路活用
	河川活用
	緑のネットワークの形成
	社そうの保全
	交差点部での花壇 及びモニュメンタルな樹木の配置
	生け垣の推進等による 生活道路における ゆとりある歩行者空間の形成 緑あふれる住宅地の形成
	工場周辺の緑化等による周辺住宅地との調和 生け垣の推進等による 緑あふれる住宅地の形成
	工場周辺の緑化等による周辺住宅地との調和
	オープンスペースとしての田園の保全
	店舗の個性化等による 商業地としてのにぎわいの創造
	田園と調和した集落形態の保全 生け垣の推進等による 緑あふれる住宅地の形成
	東名高速道路高架部の修景

■地区の概況■

本地区は、本市の緑の骨格軸でもあるふれあい緑道を軸に住宅地が広がっている地区であります。

その緑道は周辺住民の憩いとやすらぎの場となっています。

■地区の基本的方針■

○ふれあい緑道を生かし、周辺住宅地に緑の帯を形成する。

ふれあい緑道での緑の保全、モニュメントなどの設置、清掃など、適切な維持管理による緑道のグレードアップを行っていきます。

また、緑道の緑を周辺住宅地に波及させるため、緑道に面する住宅などの緑化を推進していく必要があります。

■ 整備事例 ■

- ・緑道沿いの住宅では、緑道との一体化を目指した道路前面への生け垣・花壇設置が必要です。
- ・ふれあい緑道では、より一層質の高い緑を創出していくため、再整備を図るとともに、適切な維持管理を図る。

道路植栽と一体となった緑あふれる空間を形成する。



大阪府 豊中市

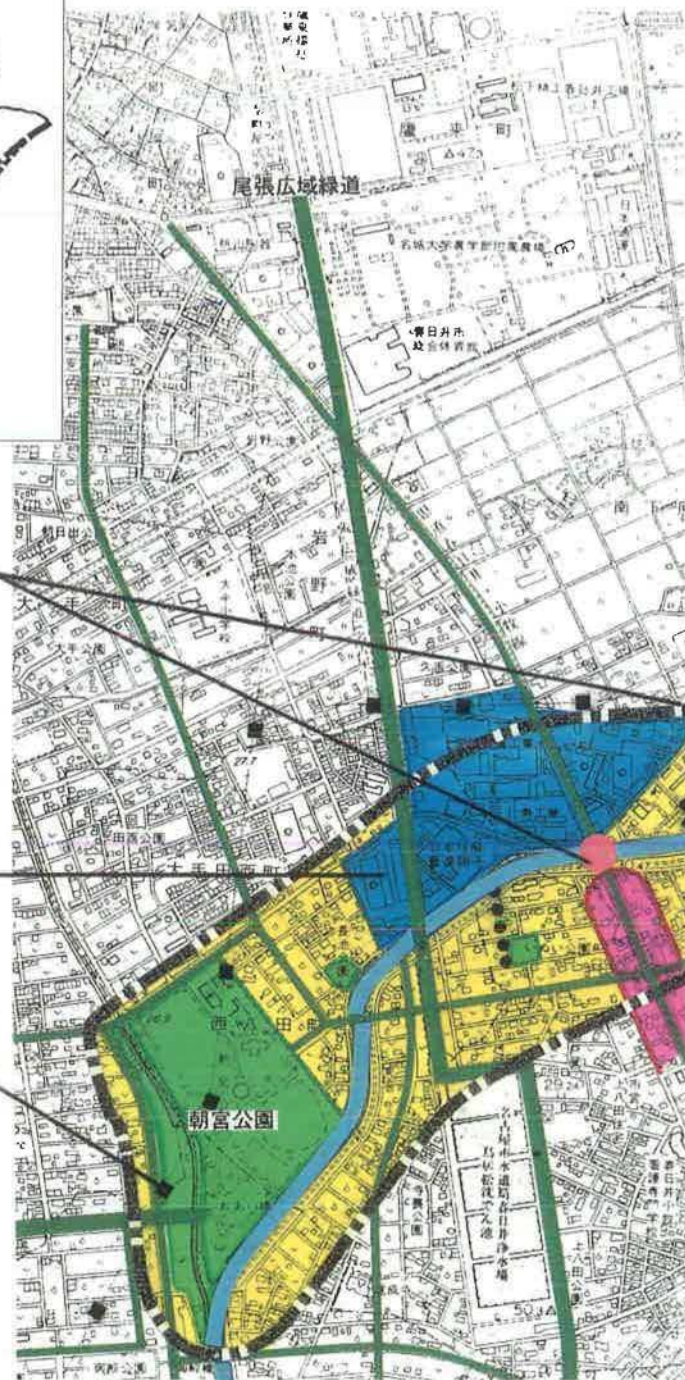
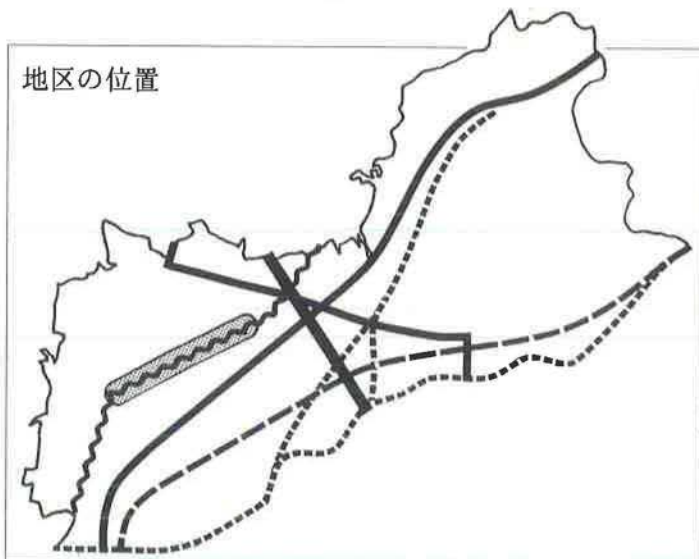
水景施設の設置、草花の植栽により、質の高い自然味あふれる空間を形成する。



ドイツ エアランゲン

ふれあい緑道周辺 地区景観整備計画図

地区の位置



緑道を眺める地点の確保

- ・ 緑道との交差点におけるポケットパークの設置
- ・ 交差点における花壇・モニュメンタルな樹木の配置

周辺住宅地との調和

- ・ 工場周囲、敷地内への緑化の推進

空への景観的配慮

- ・ ふれあい緑道周辺に位置する鉄塔における色彩・形態への配慮
- ・ 新規に立てられる鉄塔における緑道からの眺望景観への配慮



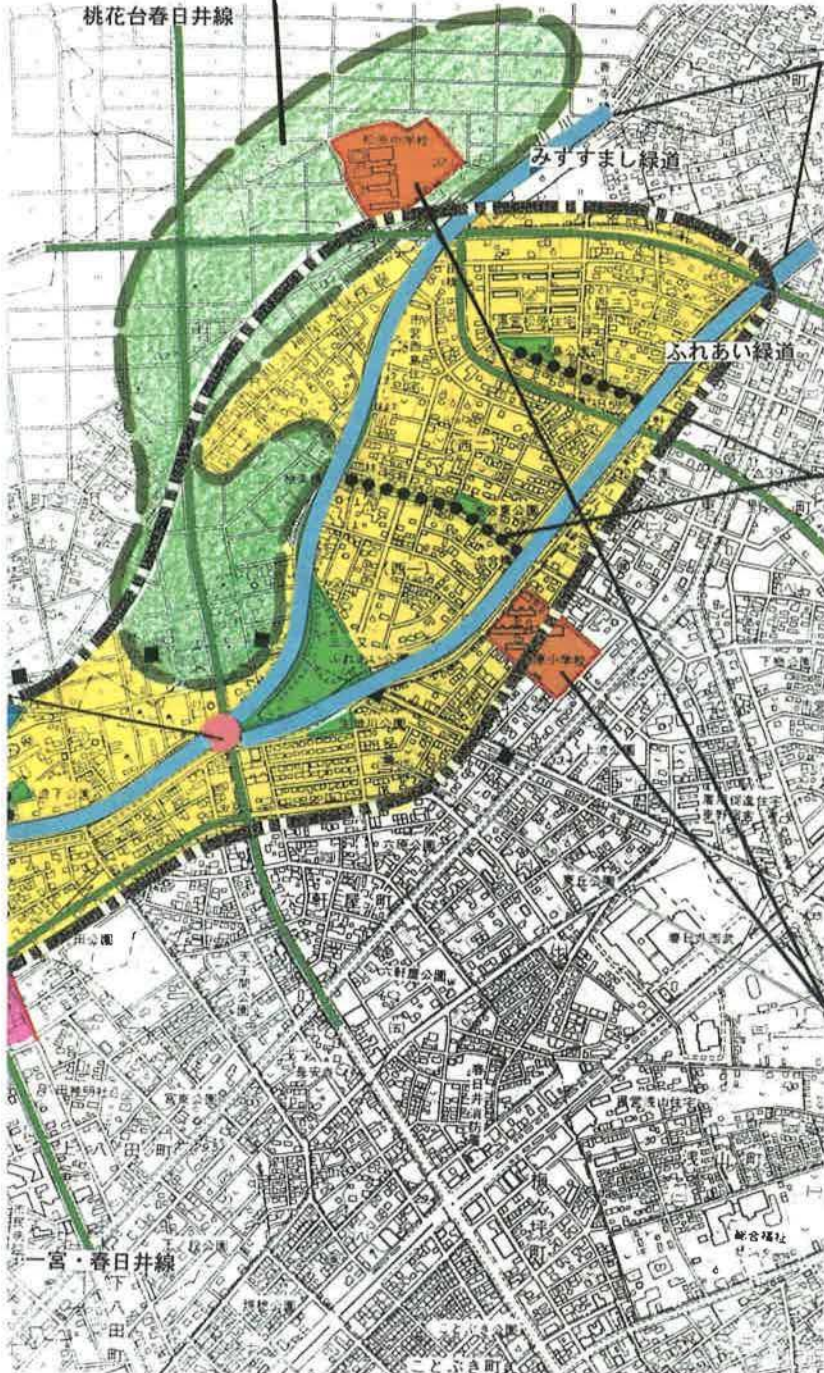
0 500







緑広がる空間の保全
・みずすまし緑道沿いに広がる田園の保全

緑あふれ、楽しめる遊歩道の形成
・整備されたあふれる木々の保全
・水辺へのアプローチ性の向上
・モニュメント・ベンチの設置

公園と緑道との一体化
・公園と緑道を結ぶ道路における沿道へのプランターの設置、歩行者空間の整備

緑道と調和した緑の帯の形成
・周辺住宅地における緑道側への緑化の推進
・大規模建築物における色彩・形態の配慮
・空地の緑化
・公共施設における色彩・形態への配慮、緑道側への緑化の推進



凡 例		
	道路活用	緑のネットワークの形成
	河川活用	
	景観に配慮すべき住居系の地区	
	景観に配慮すべき工業系の地区	
	景観に配慮すべき商業系の地区	
	公園内における花木の植栽	